

授業コード / Code	科目名 / Course Title	担当者 / Instructor	履修年次 / Semester	授業形態・単位数 / Style・Credits	必修選択の別 / compulsory subjects or optional subjects
j29203	幼児と環境	本庄 眞	1年次・I期	演習・1単位	幼免必修

授業の概要 / Course Outline
「保育指針」「教育要領」の領域「環境」に示された内容に加え、環境との豊かなかかわりを育むための環境設定(環境教育)について理解し、それを保育現場でどのように生かすかを考える。

到達目標 / Attainment Objectives	ディプロマポリシーとの対応関係 / Relationship with the diploma policy
1. 幼児の成長に環境が果たす役割が分かり、環境設定を工夫する。	A-① B-②
2. 幼児の数量・図形等に対する興味・関心を育てる指導法を理解する。	A-② B-②
3. 幼児期の標識・文字などを意識させる指導法を理解する。	A-① B-①
4. 幼児期における環境設定(環境教育)の重要性を理解し、自ら行動しようとする。	C-① D-①

成績評価方法 / Grading Criteria and Method of Evaluation		
種別 / Kind	割合 / Percentage	評価基準等 / Grading Criteria etc.
定期試験(筆記) End of Semester Examination (Written)	0%	
レポート試験 Report Examination	50%	キャンパス環境マップの工夫
実技試験 Practical skill test	0%	
平常点評価 Continuous Assessment	50%	授業後のふりかえりの提出とその内容

教科書 / Textbooks
「むすんでみよう子どもと自然」 井上美智子・無藤隆・神田浩行 北大路書房(2010)

参考書 / Reference Books
・幼稚園教育要領解説、保育所保育指針解説書、「よく分かる環境教育」 ミネルヴァ書房(2013) ・その他、必要に応じて授業で資料を配布する。

予習・復習 / Preparation・Review
予習 「むすんでみよう子どもと自然」「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」を読んでおく

課題に対するフィードバック方法 / How to give feedback on tasks
授業で行った活動を自分の身近な地域で行い、発見や感想を記録・整理し、クラスホームに報告する。

その他 / Others
天候やコロナ感染状況などによって授業スケジュールを変更することがある。毎回の授業後に、授業のふりかえりをクラスルームに記入する。

授業スケジュール / Course Schedule

※履修している学生に対して事前に説明があった上で、変更される場合があります。

授業回数 Lecture	テーマ / Theme
	内容 / Contents
01	オリエンテーション
	領域「環境」の位置づけやねらい、授業全体の流れや留意点分かる。
02	幼児の体験活動、環境設定(環境教育)の重要性
	「環境」とは何かを理解し、体験活動の必要性、環境設定(環境教育)の重要性が分かる。
03	体験活動と安全配慮
	体験活動(フィールドワーク等)を行うときの配慮が分かる(安全確保など)。
04	幼児と環境とのかかわり① 五感を使った活動 キャンパスの環境設定
	五感を使った具体的活動を知り、体験する。キャンパスの環境設定の工夫を探す。
05	子どもと環境とのかかわり② 子どもの生活と文化
	子どもを取り巻く環境と遊びの重要性を理解する。
06	環境設定(環境教育)と保育の実際② キャンパス環境マップ作成
	キャンパス環境マップを作成する。
07	環境設定(環境教育)と保育の実際③ キャンパス環境マップ評価
	キャンパス環境マップを相互評価し、学びを深める。「幼児と環境」の学びを整理する。
08	小学校との接続 「幼児と環境」の自己評価
	「小学校との接続」を理解する。「幼児と環境」の学びを評価し、「自分化」した学習内容をレポートとして整理する。